



はたなか ひろこ 議員
畑中 大子 議員

コロナウイルス

情報発信の拡大を

町長／基準により拡大はできない

畑中

①広野町でクラスターが発生した要因は、何が考えられますか。
②町では、感染者数は報告がありますが、感染者のその後の情報、一切知らされません。町民に安心感を与えるため、知らせることはできますか。
③町民に安心を伝えるため、町長自身が防災行政無線で広報することはできないか伺います。

町長

①発生した場所が学校であり、感染リスクが高いこと、感染力が強いオミクロン株の影響によるものと捉えています。
②公表基準において個人が特定されないよう配慮することとされており、感染者の入退院、療養の種別等の情報は、公表できない運用と捉えています。
③町内で1例目の感染者を確認した際に、防災行政無線広報を町長が担当した経過はあります。
町長自らの対応は、必要に応じ対応していきます。

医療費等

減免の継続求め要望を

町長／他市町村と協議して対応

畑中

①新しい国保医療費の減免証明書と一緒に届けられた通知には、令和4年8月1日以降の医療費一部負担金免除のための国の財政支援を受けることが厳しい状況にある」と書かれています。8月以

降の減免がどうなるのか伺います。
②医療費などの減免を始め、双葉郡の医療機関・人材を増やす等の国への要望を行っていますが、令和4年度においても例年同様、要望活動を行う考えはありますか伺います。

町長

①令和4年度政府予算案の可決を前提に令和5年2月28日まで一部負担金の免除が延長される通知が発出されました。
令和4年7月31日を有効期限とする一部負担金免除証明書を交付し、それ以降は、一部負担金免除対象外となる上位所得層を判定した上で、引き続き免除対象者となる方に対し、令和5年2月28日

を有効期限とする一部負担金免除交付証明書を交付する取扱いとなります。
②町議会と合同要望、緊急時避難準備区域に

あった4市町村、南相馬市、田村市並びに川内村と合同要望に令和3年度まで継続して取り組んでまいりました。今後は、要望活動の成果を捉え、4市町村で協議して対応します。

汚染水

海洋放出の廃止を求めよ

町長／現状で求める考えはない

畑中

①汚染水の海洋放出を止めるよう求める考えはありますか。
②海洋放出以外の方法を考えるように働きか

町長

①アルプス処理水の海洋放出による処分は、廃炉作業を確実に進める上で先送りできない課題であり、現況において、アルプス処理水の海洋放出を止めるよう求める考えはありません。
②以前から大熊町・双葉町の復興を後押しすべく、協力体制のもと

国・県に働きかけてきました。国及び東京電力に対しては、科学的根拠による安全性を確保し、丁寧な説明により社会的合意を得て、風評被害を発生させない万全な対策をとり、復興を成し遂げるためにあらゆる手段を講じていきます。

施政方針

予算編成のポイント

町長／持続可能な財政運営

小磯

①町政振興計画と整合性のとれた基本方針、一般会計における東日本大震災関連事業、通常事業についての予定配分と、直面する課題への対応について伺います。
②令和4年度予算案策定のポイントについて伺います。

町長

①東日本大震災関連予算は約18億417万円、通常事業は約42億2533万円の合計約60億2975万円となります。
各施策に対する町民アンケート等による評価と直面する課題等への分析を踏まえ、第五次町勢振興計画の後期基本計画を策定し、政策に反映してまいります。
②必要な事業を見極め「いのちを守り、人を活かし、未来をつくる町」を基本理念として、町政進展、更なる復興・創生の展望に向け、効率的かつ適切な行財政運営を念頭に将来への持続可能な財政運営に向けた予算案を策定しました。

人を活かし

特産品への取り組みは

町長／味噌やブドウを検討

小磯

①令和4年度、作付面積が示されましたが、特別栽培米販売単価はいくらになりますか。
②町特産品についての取り組みについて伺います。

町長

①令和3年産と同額の1俵当たり1万4千円で協議しています。
②広野産大豆を使った味噌などの製造に取り組むとともに、ハウス栽培ブドウの特産品化に向けた検討を行い、農業振興と地域経済の活性化に繋がっていきます。

いのちを守り

お達者度への対策は

町長／特定検診の勧奨などを実施

小磯

①お達者度、男性が県下ワースト1と言われているようですが、対応策を伺います。
②新型コロナウイルス感染症に感染された累計町民と町内居住者数、新たな対応策について伺います。
③婦人消防隊の割合を上げる件についてどうされるか伺います。
④風力発電事業における、安全、安心な事業推進に向けた考えを伺います。

①お達者度、男性が県下ワースト1と言われているようですが、対応策を伺います。
②新型コロナウイルス感染症に感染された累計町民と町内居住者数、新たな対応策について伺います。
③令和4年3月現在、婦人消防隊員は20人であり、全体の約17%で、目標を達成していません。婦人消防隊の処遇改善を図りながら、隊員確保に取り組んでいきます。

④広野町といわき市との境にあたる山間部において、県公募による「あぶくま南風力発電合同会社」の事業が進行しており、町内に3基の風車が建設される計画です。調査・対策の徹底、河川水に影響を及ぼさないことなどを事業者に求め、安全管理の徹底を図ります。

未来をつくる町

町長／環境を整備し5千人目指す

小磯

①人口増等の展望と対策について伺います。
②公共施設個別管理計画の策定状況を伺います。

町長

①雇用の安定化、子育て環境の整備、移住・定住政策の促進などに取り組み、令和7年度人口5千人に向けて展望し取り組みます。
②令和3年度に公共施設等個別設計計画を策定し、長期的な計画のもと維持管理に取り組みんでいます。

町長

①特定健康診査受診の個別勧奨通知や健康に関する講演会などの健康増進事業でライフステージを通して健康づくりを推進し、町の健康課題改善に取り組んでいます。

②3月9日現在、累計111人となっております。内訳は町民69人、居住者42人です。今後とも県と緊密な連携、情報共有を図り、町対策本部会議において適時、適切な対応に取り組みます。
③令和4年3月現在、婦人消防隊員は20人であり、全体の約17%で、目標を達成していません。婦人消防隊の処遇改善を図りながら、隊員確保に取り組んでいきます。



こいそ としお 議員
小磯 利雄 議員